K

TV(ワンセグ)

HS310-A HS310-W

※HS310D-A／HS310D-WのTV〔12セグ／ワンセグ〕につきましては J–1を参照ください。

各部の名称とはたらき（1）

HS310-A
HS310-W

バナー表示について

地上デジタルテレビ放送（ワンセグ）を選局したときや受信中に画面をタッチすると、画面に下のような表示が現われます。これをバナー表示と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が盛り込まれています。



①チャンネル番号
チャンネル番号を表示します。

②放送局名
放送局の名称を表示します。

③番組名
番組の名称を表示します。

④電波状態表示
受信状態を表示します。
アンテナの本数が多いほど受信状態は良好です。

タッチパネル部について

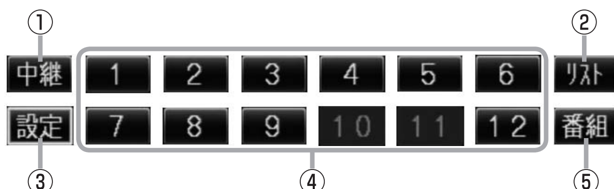
画面をタッチすると操作ボタン(タッチパネルボタン)が約10秒間表示されます。
操作ボタンの表示を止めるには、もう一度画面をタッチするか表示が消えるまで待ちます。

アドバイス

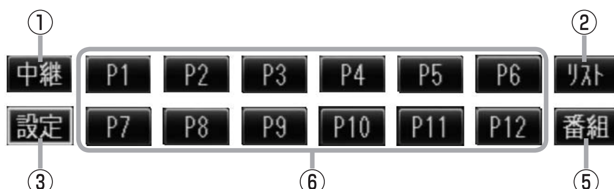
操作ボタン1は、デジタルメニュー画面で選択する項目(エリア呼出 ／ プリセット呼出)によって表示内容(機能)が異なります。
ワンセグメニュー画面 K-4

操作ボタン1

エリア呼出 をタッチした場合



プリセット呼出 をタッチした場合



① **中継 ボタン**
中継局(系列局)をサーチします。
K-9

② **リスト ボタン**
チャンネルリスト／プリセットリスト画面を表示します。 K-14

③ **設定 ボタン**
ワンセグメニュー画面を表示します。
K-4

④ **1 ～ 12 ボタン(エリア)**
あらかじめメモリーされている放送局を呼び出すことができます。
K-13

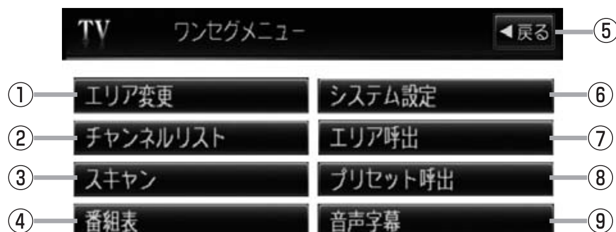
⑤ **番組 ボタン**
番組表を表示します。
K-6

⑥ **P1 ～ P12 ボタン(プリセット)**
1秒以上タッチで好きな放送局をメモリーします。
K-16
メモリーしたボタンはP1～P12の表示から物理チャンネル(13～62ch)表示となります。
※呼び出しは、メモリーしたボタンを軽く(1秒未満)タッチします。
K-13

各部の名称とはたらき(2)

ワンセグメニューについて

画面をタッチして操作ボタン１を表示させているとき、 設定 をタッチするとワンセグメニュー画面を表示させることができます。地上デジタルテレビ放送の各機能や設定はこのワンセグメニューを使って行ないます。



① **エリア変更 ボタン**
視聴エリアを変更します。
☞K–8

② **チャンネルリスト ボタン**
チャンネルリスト／プリセットリストを表示します。
☞K–14

③ **スキャン ボタン**
初期スキャン／再スキャン／エリアスキャンをすることができます。☞K–10

④ **番組表 ボタン**
番組表を表示します。
☞K–6

⑤ **戻る ボタン**
受信画面に戻ります。

⑥ **システム設定 ボタン**
時計表示やサーチの設定、受信レベルやバージョン情報の確認、初期化などすることができます。
☞各種設定
- 時計表示K–20
- 中継・系列局サーチK–22

☞受信レベル確認K–24
☞アンテナ電源K–26
☞システム情報
- メモリ初期化K–27

⑦ **エリア呼出 ボタン**
操作ボタン１を表示します。表示された 1 ～ 12 (エリア)をタッチしてプリセット(メモリー)されている放送局を呼び出すことができます。なお、プリセットされる放送局は視聴エリアの変更やスキャンなどによって変更されます。
☞K–13

⑧ **プリセット呼出 ボタン**
操作ボタン１を表示します。表示された P1 ～ P12 (プリセット)をタッチして手動でプリセット(メモリー)した放送局を呼び出すことができます。
☞K–13、K–16

⑨ **音声字幕 ボタン**
音声や字幕を切り替えます。
☞K–28

※地上デジタルテレビ放送が受信できない場所にいる場合、項目が選択できない場合があります。

TV〔ワンセグ〕を見る(1)

HS310-A
HS310-W

TVモードにすると

GPSから得たお車の位置に自動でワンセグの視聴エリアの変更を行ない、また中継・系列局サーチ機能により放送が受信できるまでサーチ(探索)を行ないます。



中継・系列局サーチの設定で"自動"を選択している場合
(☞K–22参照(初期は自動に設定))

※受信できない場合や、視聴エリアを手動で変更する場合は、
視聴エリアの変更を行なって地方と県域を設定してください。
☞「視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする」K–8

TV〔ワンセグ〕を見る(2)

番組表を見る

受信中のチャンネルの番組表(電子番組ガイド＝EPG)を表示し、現在放送中の番組や今後放送予定の番組を確認したり番組の詳細情報を見ることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



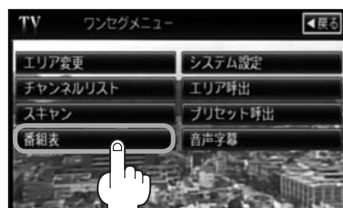
ここをタッチして番組表を表示させることもできます。

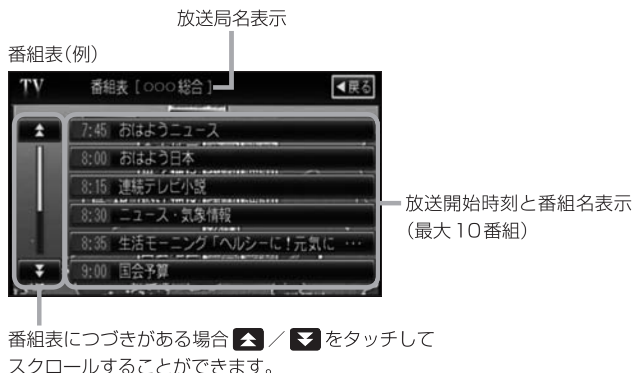
---

2 番組表 をタッチする。

：番組表が表示されます。

ワンセグメニュー画面





さらに番組の詳細情報を見ることができます。

■ 番組の詳細情報を見る場合

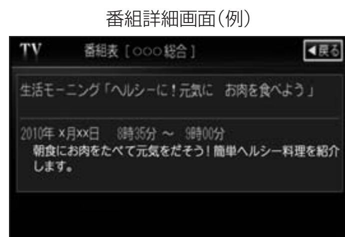
① 番組表(リスト)より見たい番組をタッチする。

：番組詳細画面が表示されます。

番組表(例)



番組詳細画面(例)



3 番組表を見たら、 戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス

- 番組表(または番組の詳細情報)を表示するまでに時間がかかる場合があります。
- 番組表を表示中に番組表の更新があった場合は、すぐに表示が更新されます。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
- 番組表は操作ボタン１の 番組 からも表示させることができます。
- 他の放送局の番組表を表示したい場合は、受信画面で表示したい放送局を選局しなおす必要があります。

視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする

HS310-A
HS310-W

アドバイス

お車の走行地域が変わっても、本機は自動で視聴エリアの変更を行います。GPSで現在位置が受信できない場合や、手動で地域と県域を設定する場合は下記にしたがって操作してください。
現在地によって受信できる放送局 1 ～ 12 (エリア)に割り当てられる放送局)が異なります。地上デジタルテレビ放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏やその他の都道府県庁所在地でも放送が開始されており、今後も受信可能エリアは順次拡大されます。(地上デジタルテレビの電波が受信できない状態では放送を受信することはできません。)
※初期状態(お買い上げ時)は神奈川のチャンネルが設定されています。

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)

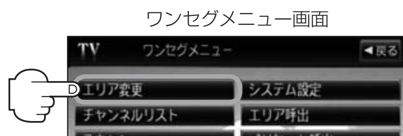


2

エリア変更 をタッチする。

：視聴エリア変更画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



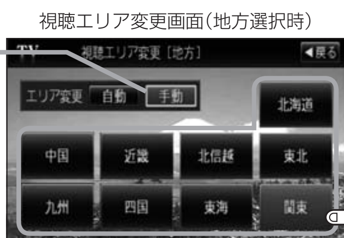
3

手動 をタッチし、現在地の地方と県域をタッチする。

3 -1

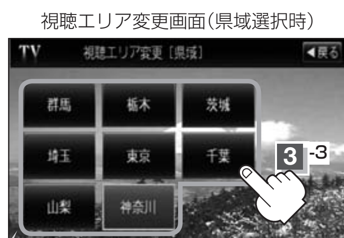
初期状態は“自動”に設定されています。エリアを手動で変更する場合に“手動”を選択してください。

視聴エリア変更画面(地方選択時)



※すでに“手動”に設定されている場合は 3 -1 の手順は省略することができます。

視聴エリア変更画面(県域選択時)

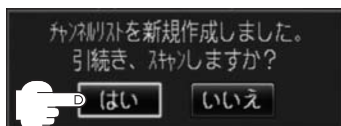


：スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。

選択した地域(エリア)のチャンネルリストを作成し、地域(県域)で放送されている放送局がすべて 1 ～ 12 (エリア)にプリセット(メモリー)されます。
※選択している地域のいずれかで受信可能な放送局がプリセット(メモリー)されるので、受信できない放送局が含まれている場合もあります。

■ スキャンを行なう場合

① **はい をタッチする。**



：スキャンを開始します。

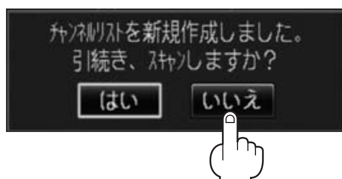


：スキャンが終了すると受信画面を表示します。

■ スキャンを行なわない場合

① いいえ をタッチする。

：スキャンをしないで受信画面を表示します。



アドバイス

- 視聴エリアを変更した場合は はい をタッチしスキャンすることをおすすめします。
- スキャンを行なうと視聴エリア(チャンネルリスト、 1 ～ 12 (エリア)にプリセット(メモリー)された局)の中継局をスキャン(探索)します。

※現在地付近に新しく開局された放送局や現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときは再スキャンを行なってください。K–11

中継局を探す

本機は、お車の走行地域が変わって放送局が受信できなくなった場合、自動でサーチを開始します(「TVモードにすると」K–5)が、中継局・系列局サーチの設定で"手動"を選択している場合(K–22)は下記方法で中継局をサーチしなおすことができます。

1 画面をタッチし操作ボタン１を表示させ、 中継 をタッチする。

(例)









受信できる放送局が見つからない場合、中継局／系列局をサーチしつづけます。



：受信できる放送局を探します。放送局を受信すると自動的に止まります。

アドバイス

- 放送波送信にはMFN方式とSFN方式があり、MFN方式は複数の周波数を用いて放送を中継しているため今まで受信していた周波数が受信しなくなった場合でも中継局サーチをしなおすことで適切な他の周波数で受信しなおすことが可能です。SFN方式では同一の周波数を使用するので中継局サーチは有効に働きません。どちらの方式(MFN／SFN)を採用しているかはエリアによって異なります。また、状況によっては、元の放送局といわゆる同じ「ネットワーク系列」に属する別の放送局の方が受信可能となる場合があります。これを「系列局」と呼んでいます。「系列局」では必ずしも同じ放送内容とは限りませんが、現在地の視聴エリアに「系列局」が存在する場合には、これもサーチの対象とします。なお、「ネットワーク系列」として次のものを定義しています。NHK総合系列、NHK教育系列、TBS系列、NTV(日本テレビ)系列、CX(フジ)系列、テレビ朝日系列、テレビ東京系列、独立UHF局系列(2009年3月現在)
- サーチ中に ⏮ ／ ⏭ (選局)を押す、または 1 ～ 12 (エリア)／ P1 ～ P12 (プリセット)をタッチするとサーチは止まり、要求された選局をします。

スキャンする

HS310-A
HS310-W

初期スキャン／再スキャン／エリアスキャンをする

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

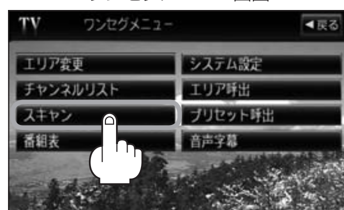
操作ボタン1表示画面(例)



2 スキャン をタッチする。

：スキャン画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



3 初期スキャン／再スキャン／エリアスキャンを選択する。

■ 初期スキャンをする場合

① 初期スキャン をタッチする。







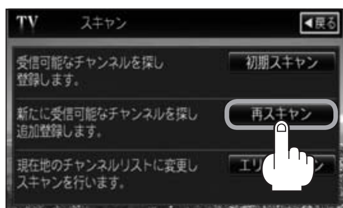
：受信可能なチャンネルを探し、受信可能なチャンネルをプリセット(メモリー)します。スキャンが終了すると受信画面が表示されます。

アドバイス

初期スキャンを行なうと視聴エリア(チャンネルリスト、 1 ～ 12 (エリア)にメモリーされるエリア)が最新の状態となります。

■ 再スキャンをする場合　現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときに行ないます。

① 再スキャン をタッチする。



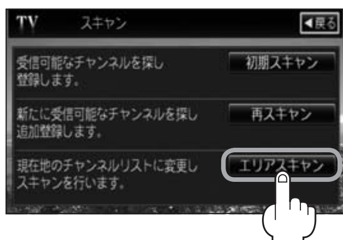




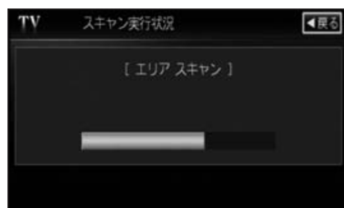
：新たに受信可能なチャンネルを探し、追加でプリセット(メモリー)します。スキャンが終了すると受信画面が表示されます。

■ エリアスキャンをする場合　現在の車の位置を視聴エリアとするチャンネルリストに変更します。変更した放送局の中継局をスキャンします。

① エリアスキャン をタッチする。







：現在の車の位置において準備されているチャンネルリスト／ 1 ～ 12 (エリア)を変更し、変更した放送局の中継局をスキャンし、チャンネルリスト／ 1 ～ 12 (エリア)にプリセット(メモリー)します。

※視聴エリアの変更で自動に設定されている場合は、エリアスキャンをしなくてもチャンネルリスト／ 1 ～ 12 (エリア)は変更されます。(中継局のスキャンは開始されません。)

アドバイス

- スキャンが終了するまでには数十秒～数分かかります。
- 走行地域によって複数の地域の放送を受信できるときは、チャンネル番号が重複する場合があります。
  チャンネル番号が重複して枝番号が追加された場合など 1 ～ 12 (エリア)にプリセット登録されない番組もあります。
- スキャンをしてチャンネル設定した場合に、再度同じ県域(都道府県)をプリセット(メモリー)しても前回設定されたチャンネルのままとなります。プリセット(メモリー)前の状態に戻すにはメモリ初期化を行なってください。「設定を初期化する」K–27

選局する(1)

HS310-A
HS310-W

チャンネルを選びます。(手動選局/自動選局/プリセット選局/リスト選局)

手動選局で放送局を選ぶ

1 ⏮ ⏭ / ⏮ ⏭ (選局)を押す。

:ボタンを押すたびに、次のプリセットチャンネルに変わります。





自動選局で放送局を選ぶ

1 ⏮ ⏭ / ⏮ ⏭ (選局)を押し続ける。

:自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。
希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

※自動選局中に ⏮ ⏭ / ⏮ ⏭ (選局)を押すと、自動選局は止まり、自動選局をする前のチャンネルに戻ります。

 アドバイス

- 自動選局中は"シーク動作中"と表示されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

プリセットで放送局を選ぶ

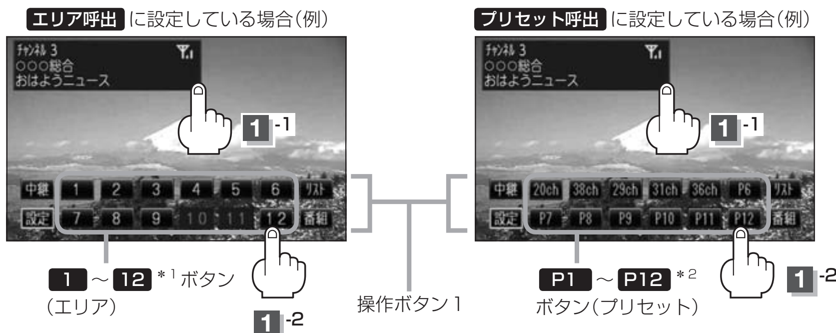
プリセット選局は、視聴エリアの変更やスキャンによって 1 ～ 12 (エリア)にメモリーされた放送局を呼び出す “エリア呼び出し” と、お好きな放送局をお客様ご自身が P1 ～ P12 (プリセット)にメモリーし呼び出す “プリセット呼び出し” があります。

※あらかじめ 1 ～ 12 (エリア)／ P1 ～ P12 (プリセット)に放送局をメモリーしておく必要があります。

「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」K–8／「スキャンする」K–10
「プリセットボタンにメモリーする」K–16

1 **画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 1 ～ 12 (エリア)または P1 ～ P12 (プリセット)の中で呼び出したい数字をタッチする。**

：選択したボタンにメモリーされている放送局を受信します。



 アドバイス

- 1 ～ 12 (エリア)に設定されるチャンネルは、地域によって異なります。複数のチャンネルが設定されている場合、その 1 ～ 12 (エリア)をタッチするごとに設定されたチャンネルを順に選局します。
- 1 ～ 12 (エリア)／ P1 ～ P12 (プリセット)に、どの放送局がメモリーされているのかチャンネルリスト／プリセットリスト画面(K–14)より確認できます。また、エリア番号と放送局の組み合わせは「放送局一覧」(N–8)より確認できます。
- ＊1印…放送局が割り当てられていないボタンは選択できません。
- ＊2印… P1 ～ P12 は放送局をメモリーすると、メモリーした放送局の物理チャンネル表示(13ch ～ 62ch)となります。

選局する(2)

リストで放送局を選ぶ

リスト選局にはチャンネルリスト選局とプリセットリスト選局があります。リストに表示された放送局を呼び出すことができます。

チャンネルリスト…視聴エリアの変更やスキャンによって自動でプリセット(メモリー)された放送局の一覧

プリセットリスト…お客様ご自身がお好きな放送局を手動でプリセット(メモリー)した放送局の一覧

※あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

☞「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」K–8／「スキャンする」K–10
「プリセットボタンにメモリーする」K–16

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

1-2　操作ボタン1表示画面(例)



---

2 チャンネルリスト をタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



---

3 チャンネルリストまたはプリセットリストより放送局を呼び出す。

■ チャンネルリストより放送局を呼び出す場合

① リストより呼び出したい放送局をタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



現在の設定内容(エリア番号と放送局名の組み合わせ)を確認できます。

：選択した放送局を受信します。

アドバイス

- プリセットリスト(右記)が表示された場合は チャンネルリスト をタッチするとチャンネルリスト画面を表示します。
- 視聴エリアの変更で自動に設定されている場合は、エリアスキャンをしなくてもチャンネルリスト／ 1 ～ 12 (エリア)は変更されます。(中継局のスキャンは開始されません。)

アドバイス

チャンネルリストに表示されるエリア番号と放送局の組み合わせは「放送局一覧」(☞ N–8)より確認できます。

■ プリセットリストより放送局を呼び出す場合

① プリセットリスト をタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



：プリセットリスト画面が表示されます。

アドバイス

すでにプリセットリストを表示している場合は手順①を省略することができます。

② リストより呼び出したい放送局をタッチする。

プリセットリスト画面(例)



P1～P12表示　放送局名と物理チャンネル

現在の設定内容(プリセット番号と放送局名と物理チャンネルの組み合わせ)を確認できます。

：選択した放送局を受信します。

アドバイス

- リスト画面は操作ボタン1の リスト からも表示させることができます。 K-3
- チャンネルリストは操作ボタン1の 1 ～ 12 (エリア)にメモリーされているエリア番号と放送局名を表示します。
  ※地域によっては同じ番号に複数の放送局がメモリーされる場合があります。

チャンネルリスト画面(例)



エリア番号　放送局名

操作ボタン1



(例) 1 ～ 12 ボタン(エリア)

- プリセットリストは操作ボタン1の P1 ～ P12 (プリセット)にメモリーされているプリセット番号と放送局名／物理チャンネルを表示します。

プリセットリスト画面(例)



プリセット番号　放送局名／物理チャンネル(13ch～62ch)
※メモリーされていない場合、リストに表示されません。

操作ボタン1



(例) P1 ～ P12 ボタン(プリセット)

- 表示されるリストは、前回 エリア呼出 または プリセット呼出 のどちらを選択したかによるため、K-14手順 2 の チャンネルリスト ／操作ボタン1表示時の リスト をタッチしたときにどちらが表示されるのかは状態によって異なります。

プリセットボタンにメモリーする

HS310-A
HS310-W

プリセット選局(☞K-13)やリスト選局(☞K-14)をするために、あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

1 ⏮ ⏭ ／ ⏮ ⏭ (選局)を押して、メモリーしたい局を選ぶ。

☞「手動選局で放送局を選ぶ／自動選局で放送局を選ぶ」K-12

2 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

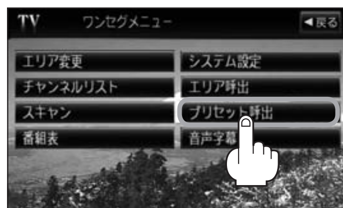
操作ボタン1表示画面(例)



3 プリセット呼出 をタッチする。

：操作ボタン1を表示します。

ワンセグメニュー画面



4 メモリーしたい P1 ～ P12 (プリセット)を1秒以上タッチする。

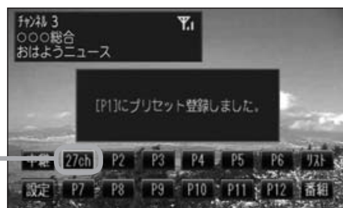
操作ボタン1



P1 ～ P12 ボタン(プリセット)



P1 に27チャンネルをプリセット(メモリー)した場合、P1 → 27ch 表示へと変わります。



：選択したボタンに放送局がメモリーされます。

※表示はP1～P12から13ch～62ch(物理チャンネル)表示へ変わります。

※選局中や放送局を受信できない状態では、放送局をメモリーすることはできません。



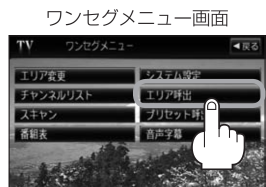
アドバイス

- メモリーした放送局を呼び出すには P1 ～ P12 (プリセット)を軽く(1秒未満)タッチします。
  ☞K-13
- すでにメモリーされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き(消去)されます。
- 画面をタッチしたときに P1 ～ P12 (プリセット)が表示された場合は、上記手順 2 、3 を省略することができます。

エリア呼出／プリセット呼出について

画面をタッチしたときに表示される操作ボタンは設定により異なります。

ワンセグメニュー画面



初期状態は エリア呼出 が設定されています。

エリア呼出 設定中に



画面をタッチすると

操作ボタン１



1 ～ 12 (エリア)が表示される

ワンセグメニュー画面



K-16手順 3 で プリセット呼出 が選択されている場合



画面をタッチすると

操作ボタン１



P1 ～ P12 (プリセット)が表示される

※ 1 ～ 12 (エリア)には、視聴エリアの変更やスキャンによって自動でメモリーされた放送局が割り当てられています。
P1 ～ P12 (プリセット)は、お客様ご自身がお好きな放送局をメモリーします。
メモリーしたボタンは物理チャンネル(13～62ch)表示に変わります。たとえば P1 に27チャンネルをプリセットすると P1 は 27ch 表示になります。

※操作ボタン1の表示は最終選択時の状態を保持するため、前回 エリア呼出 または プリセット呼出 のどちらを選択したかによって表示が異なります。

チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する

HS310-A
HS310-W

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

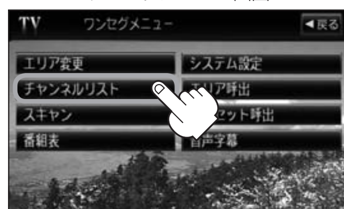
操作ボタン1表示画面(例)



2 チャンネルリスト をタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面

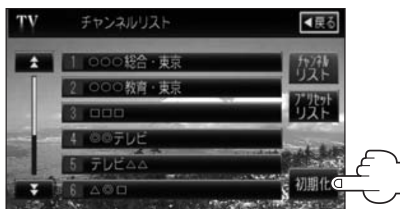


3 チャンネルリストまたはプリセットリストを初期化する。

■ チャンネルリストを初期化する場合

① 初期化 をタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



：チャンネルリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチするとチャンネルリストが初期化されます。(現在地の視聴エリアのチャンネルリストをセットします。)

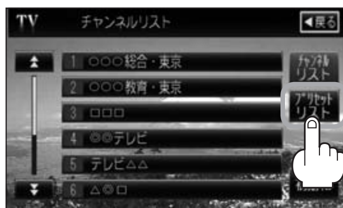
アドバイス

プリセットリスト(☞ K–19)が表示された場合は チャンネルリスト をタッチするとチャンネルリスト画面を表示します。

■ プリセットリストを初期化する場合

① **プリセットリスト** をタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



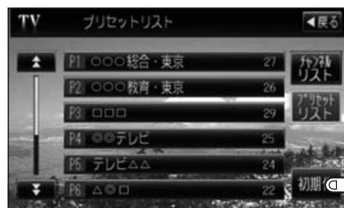
：プリセットリスト画面が表示されます。

 アドバイス

すでにプリセットリストを表示している場合は手順①を省略することができます。

② **初期化** をタッチする。

プリセットリスト画面



：プリセットリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、プリセットリストが初期化されます。(すべての登録内容がから(空白)になります。)

4 設定を終えるには、 戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。

 アドバイス

表示されるリストは最終選択時の状態を保持するため、K-18手順 **2** の **チャンネルリスト** ／操作ボタン１表示時の **リスト** をタッチしたときにどちらが表示されるかは状態によって異なります。

時計表示設定

画面上に常に時計を表示させるかどうかの設定をすることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



---

2 システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



---

3 各種設定 をタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面



---

4 時計表示をするかどうかの設定をする。

■ 時計を表示させる場合

① する をタッチする。

：常に時計を表示します。

■ 時計を表示させない場合

① しない をタッチする。

：時計は表示されません。

各種設定画面



5 設定を終えるには、 戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス

- 工場出荷時は しない に設定されています。
- する に設定した場合



時計表示(例)

設定をする(2)

中継局と系列局サーチの自動／手動の設定をする

受信状態が悪くなった場合に自動で他の中継局／系列局を探すか、手動で探すかを設定することができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2 システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



3 各種設定 をタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 自動／手動の設定をする。

各種設定画面



■ 自動 をタッチした場合

：自動で中継局と系列局を探します。

※受信していた放送局に受信可能な中継局、または現在地の視聴エリアに同じ系列に属する系列局がある場合、受信可能となるまでサーチし続けます。

■ 手動 をタッチした場合

：放送局が受信できなくなった場合は、"受信できません"とメッセージが表示されます。

※手動で中継・系列局サーチをするには 中継 をタッチします。
☞「中継局を探す」K–9

5 設定を終えるには、 戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。

設定をする(3)

受信可能なチャンネルと受信レベルを確認し、受信する

1 画面をタッチし操作ボタン１を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン１表示画面(例)



2 システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



3 受信レベル確認 をタッチする。

：受信レベル確認画面が表示されます。

システム設定画面

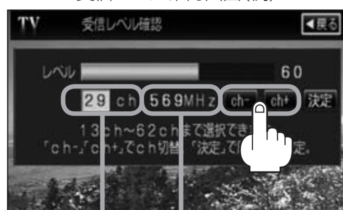


4 ch－ ／ ch+ をタッチする。

：タッチするたびに１チャンネルずつ変わります。
13～62chの中から確認したいチャンネルを選択してください。

※チャンネルを変更するとチャンネルにあった周波数が表示されます。

受信レベル確認画面(例)



周波数表示

チャンネル表示
(物理チャンネル13～62ch)

5 決定 をタッチする。

：チャンネル(周波数)を確定し、レベルを確認することができます。また、確定したチャンネル(周波数)の放送局が存在すれば、その放送局を受信することができます。(放送局が存在しない場合は受信できなくなります。)

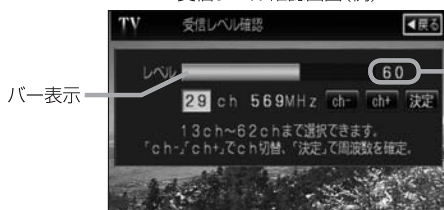


6 設定を終わるには、 戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス

受信レベル確認画面のとき本機の受信状態を(バーの長さと数値にて)確認することができます。

受信レベル確認画面(例)



バー表示

MAXを100とし、100に近い程受信状態は安定しています。

設定をする(4)

アンテナ電源の設定をする

アンテナの電源設定を変更することができますが通常は 電源 入 に設定してください。
電源 切 に設定すると正常に受信できません。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2 システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

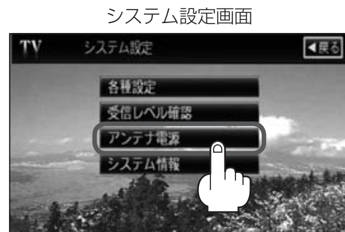
ワンセグメニュー画面



3 アンテナ電源 をタッチする。

：アンテナ電源設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 電源 入 をタッチする。

アンテナ電源設定画面



アドバイス

※ 電源 入 に設定できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

5 設定を終えるには、戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。

設定を初期化する

ワンセグメニューで変更した各種設定内容を初期化することができます。

1 画面をタッチし操作ボタン１を表示させ、 設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

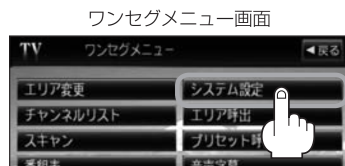
操作ボタン１表示画面(例)



2 システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

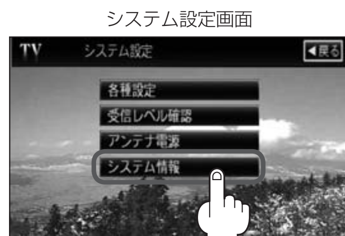
ワンセグメニュー画面



3 システム情報 をタッチする。

：システム情報画面が表示されます。

システム設定画面



4 メモリ初期化 をタッチする。

：初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチしていくと設定内容を初期化します。

システム情報画面(例)



現在のバージョンが表示されます。

5 初期化を終えたら、初期化完了のメッセージが表示されるので OK をタッチする。

アドバイス

他人に譲渡または処分などされる際は、 メモリ初期化 を行ない、お客様が設定された内容や情報などを必ず消去してください。

⚠注意

- **初期化中は車のキースイッチを変更しないでください。**
  故障の原因となります。
- 初期化を行なうと設定やデータは消去されます。

設定をする(5)

音声と字幕の設定をする

数種類の音声が同時に放送されている番組では、本機で音声を切り替えることができます。また映画やドラマなど字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 をタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

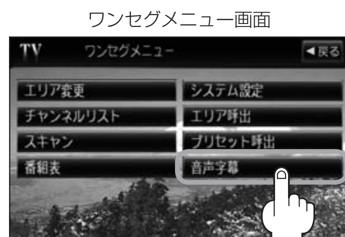
操作ボタン1表示画面(例)



2 音声字幕 をタッチする。

：音声／字幕設定画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



3 音声または字幕の設定をします。

■ 音声の設定をする場合

① 音声1 ／ 音声2 および 主 ／ 副 ／ 主+副 をタッチする。

：タッチした時点でその設定(選択した音声)が確定(決定)されます。

※二重音声放送と複数音声放送の場合に有効となります。

音声／字幕設定画面



■ 字幕の設定をする場合

① 字幕１ ／ 字幕２ をタッチする。

：タッチした時点で選択した字幕が確定(決定)されます。

音声／字幕設定画面



アドバイス

字幕の表示を止めるときは 字幕なし をタッチしてください。

4 **設定を終えるには、 戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。**

※音声または字幕を設定(変更)した時点で、その設定が確定(決定)されます。

ワンセグについて

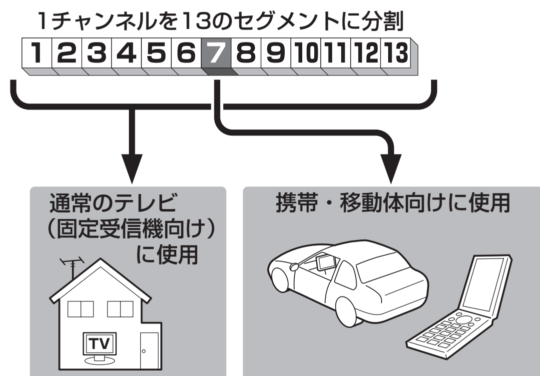
「ワンセグ」について

地上デジタルテレビ放送は、現行の地上アナログ放送がデジタル化された放送で、2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の一部で開始された放送です(その他の地域では2006年末までに放送が開始されました)。データ放送を利用することもできます。また、地上デジタルテレビ放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」があります。地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」とは地上デジタルテレビ放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。
本機では地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。
なお、地上デジタルテレビ放送や地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログ放送のUHF帯の電波を使用して放送されています。
※本機はデータ放送および緊急警報放送の受信には、対応しておりません。

アドバイス

地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日に東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。「ワンセグ」サービスの詳細につきましては、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 http://www.dpa.or.jp/





ワンセグは13個のセグメントのうちの1つを使って、携帯電話などの小型機器に向けた地上デジタルテレビ放送です。ワンセグの番組は基本的に、12セグメントを使っている通常のテレビ(固定受信機向け)の番組と同じ内容です。

「ワンセグ」の番組受信について

- 地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」では、受信状態が悪くなると映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など（パソコンや携帯電話など）を車内で使用したり、本機や地上デジタル放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなる場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音がはいる場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
- 地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- 受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズがでたり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

以下の点にご注意ください。

- 本機はARIB（電波産業会）規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行なったり、それに関与してはいけません。

「ワンセグ」の画像について

地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示しています。データによって画像の大きさ（比率）が異なります。チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなど、下記のように画像の周りや上下、左右が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

（例）周りが黒く表示される



（例）左右が黒く表示される



（例）上下が黒く表示される

